

出来形判定票 操作手順書

2026年7月

株式会社MetaMoJi



出来形判定票操作手順書

- 1．概要
- 2．操作手順
 - 1) 出来形判定票を設定
- 3．業務メニューについて

1. 概要

出来形判定票を活用することで、品質管理や手戻り防止を効率的に行い、施工状況を適切に管理できます。
測定値を入力すると、自動計算による合否判定が行われ、品質確認をスムーズに実施できます。

eYACHO for Business 7

出来形判定票
_2026-07-14

出来形判定票 2026-07-14

見る 指す 書く 消す 選ぶ 文字

Undo Redo Share

ページを追加

タップしてイメージを追加

判定項目	記号	設計	実測	立会値	差	規格値	判定	
長さ	A	7735	7772	立会値	+37	-10 ~ +30	合	
	B	7735	7825	立会値	+90	-10 ~ +30	合	
	C	3940	3949	立会値	+9	-10 ~ +30	合	
	D	3940	3953	立会値	+13	-10 ~ +30	合	
	E	3940	3945	立会値	+5	-10 ~ +30	合	
	F	2364	2355	立会値	-9	-10 ~ +30	合	
	G	2364	2357	立会値	-7	-10 ~ +30	合	
	H	2364	2353	立会値	-11	-10 ~ +30	×	
	記号	設計値	実測値	立会値				
	記号	設計値	実測値	立会値				
基準高	H1	TP 設計 -3230	TP 実測 -3247	立会値	-17	±20 ~ +30	合	
	H2	TP 設計 -3230	TP 実測 -3209	立会値	+21	±20 ~ +30	×	
	H3	TP 設計 -3200	TP 実測 -3217	立会値	-17	±20 ~ +30	合	
	H4	TP 設計 -3200	TP 実測 -3212	立会値	-12	±20 ~ +30	合	
	H5	TP 設計 -3200	TP 実測 -3207	立会値	-7	±20 ~ +30	合	
	H6	TP 設計 -3200	TP 実測 -3206	立会値	-6	±20 ~ +30	合	
	記号	設計値	実測値	立会値				
	記号	設計値	実測値	立会値				
	記号	設計値	実測値	立会値				
	記号	設計値	実測値	立会値				
高さ	H1	3970	TP 設計 -3247	TP 実測 -7224	+3977	+7	-10 ~ +30	合
	H2	3970	TP 設計 -3217	TP 実測 -7216	+3999	+29	-10 ~ +30	合
	H3	4000	TP 設計 -3213	TP 実測 -7216	+4003	+3	-10 ~ +30	合
	H4	4000	TP 設計 -3209	TP 実測 -7221	+4012	+12	-10 ~ +30	合
	H5	4000	TP 設計 -3211	TP 実測 -7219	+4008	+8	-10 ~ +30	合
	H6	4000	TP 設計 -3206	TP 実測 -7220	+4014	+14	-10 ~ +30	合
	記号	設計値	実測値	立会値				
	記号	設計値	実測値	立会値				
	記号	設計値	実測値	立会値				
	記号	設計値	実測値	立会値				

略称	正式名称	主なエリア・用途	TPとの関係(目安)
TP	東京湾平均海面	日本の標高(海抜)の基準	
AP	荒川工事基準面	荒川・多摩川・江戸川水系	TP=AP-1.1344m
OP	大阪湾最低潮位	大阪湾・淀川水系	TP=OP-1.3000m
YP	江戸川工事基準面	利根川・江戸川水系	TP=YP-0.8402m
NP	名古屋港基準面	名古屋港・庄内川水系	TP=NP-1.4120m
KP	北上川工事基準面	北上川水系	TP=KP-0.8745m

標高の入力例

プラス値	TP	1234
±0	TP ±	0
マイナス値	TP	-1234

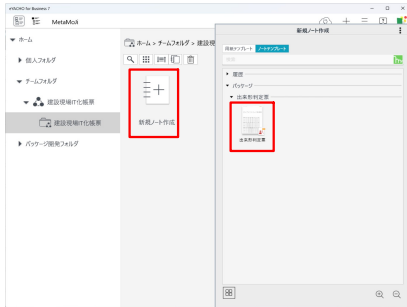
管理値の入力例 ※符号入力必須

-10から+10の範囲	± 10 ~
-10以上	- 10 ~
-10から+20の範囲	- 10 ~ + 20

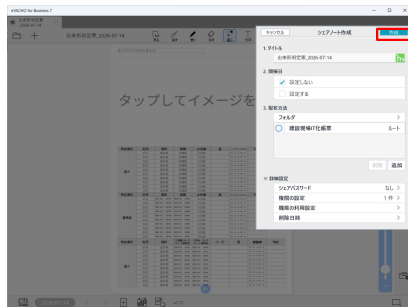
値を入力すると自動計算して合否判定

2. 操作手順

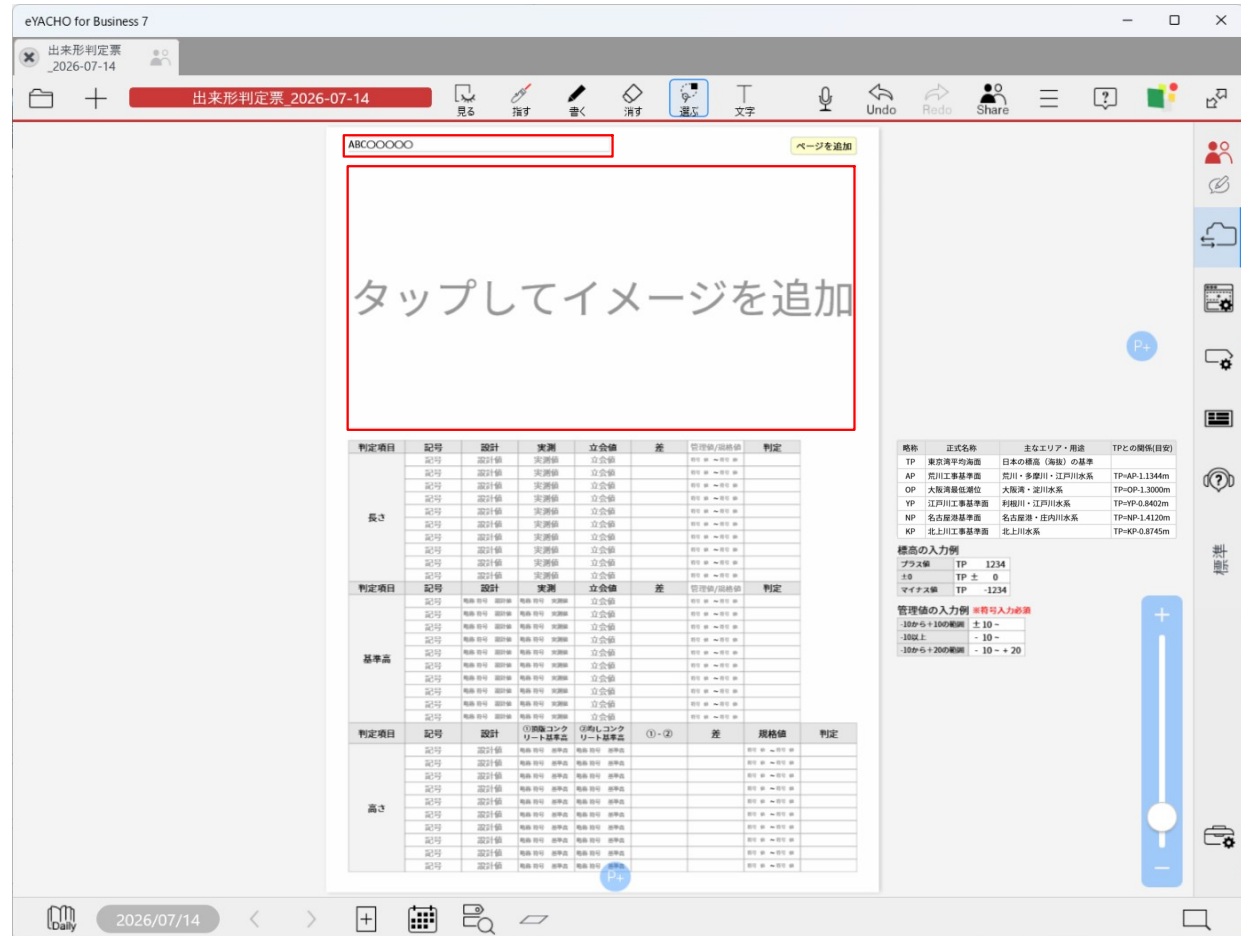
1) 出来形判定票を設定



①新規ノート作成で、ノートテンプレート「出来形判定票」を選択します。



②シェアノートとして作成します。



③図面名を設定し、豆図を読み込む。

2. 操作手順

1) 出来形判定票を設定

ABCOOOOO ページを追加

タップしてイメージを追加

判定項目	記号	設計	実測	立会値	差	管理値	判定
長さ	A	7735	実測値	立会値		- 10 ~ 10	
	B	7735	実測値	立会値		- 10 ~ 10	
	C	3940	実測値	立会値		- 10 ~ + 30	
	D	3940	実測値	立会値		- 10 ~ + 30	
	E	3940	実測値	立会値		- 10 ~ + 30	
	F	2364	実測値	立会値		- 10 ~ + 30	
	G	2364	実測値	立会値		- 10 ~ + 30	
	H	2364	実測値	立会値		- 10 ~ + 30	
記号	設計値	実測値	立会値				
基準高	H1	TP 付 -3230	実測値	立会値		± 20 ~ 10	
	H2	TP 付 -3230	実測値	立会値		± 20 ~ 10	
	H3	TP 付 -3200	実測値	立会値		± 20 ~ 10	
	H4	TP 付 -3200	実測値	立会値		± 20 ~ 10	
	H5	TP 付 -3200	実測値	立会値		± 20 ~ 10	
	H6	TP 付 -3200	実測値	立会値		± 20 ~ 10	
	記号	設計値	実測値	立会値			
	記号	設計値	実測値	立会値			
高さ	H1	3970	①原座コンクリート基準高	②均しコンクリート基準高	① - ②		- 10 ~ + 30
	H2	3970	基準高	基準高			- 10 ~ + 30
	H3	4000	基準高	基準高			- 10 ~ + 30
	H4	4000	基準高	基準高			- 10 ~ + 30
	H5	4000	基準高	基準高			- 10 ~ + 30
	H6	4000	基準高	基準高			- 10 ~ + 30
	記号	設計値	基準高	基準高			
	記号	設計値	基準高	基準高			

用紙外の入力例を参考に入力を行う。

略称	正式名称	主なエリア・用途	TPとの関係(目安)
TP	東京湾平均海面	日本の標高(海拔)の基準	
AP	荒川工事基準面	荒川・多摩川・江戸川水系	TP=AP-1.1344m
OP	大阪湾最低潮位	大阪湾・淀川水系	TP=OP-1.3000m
YP	江戸川工事基準面	利根川・江戸川水系	TP=YP-0.8402m
NP	名古屋港基準面	名古屋港・庄内川水系	TP=NP-1.4120m
KP	北上川工事基準面	北上川水系	TP=KP-0.8745m

標高の入力例

プラス値	TP	1234
±0	TP ±	0
マイナス値	TP	-1234

管理値の入力例 ※符号入力必須

-10から+10の範囲	± 10 ~
-10以上	- 10 ~
-10から+20の範囲	- 10 ~ + 20

管理値/規格値の符号

値を消去	値を消去
-	+
±	

標高略称と符号

値を消去	値を消去
TP	
AP	
OP	
YP	
NP	
KP	

基準面と同じ高さの場合は、必ず符号は「±」数値に「0」を設定する

値を消去

管理値

規格値

いずれかを選択

-3230

7	8	9	C
4	5	6	← ×
1	2	3	+/-
0			✓

標高にマイナス値を入力する場合は、数値パッドでマイナス符号を付加して値を入力する

④ 予め記号や設計値、管理値などを入力しておきます。

2. 操作手順

1) 出来形判定票を設定

ABCOOOOO

ページを追加

タップしてイメージを追加

判定項目	記号	設計	実測	立会値	差	管理値	判定		
長さ	A	7735	7772	立会値	+37	- 10 ~ 管理値	合		
	B	7735	7825	立会値	+90	- 10 ~ 管理値	合		
	C	3940	3949	立会値	+9	- 10 ~ + 30	合		
	D	3940	3953	立会値	+13	- 10 ~ + 30	合		
	E	3940	3945	立会値	+5	- 10 ~ + 30	合		
	F	2364	2355	立会値	-9	- 10 ~ + 30	合		
	G	2364	2357	立会値	-7	- 10 ~ + 30	合		
	H	2364	2353	立会値	-11	- 10 ~ + 30	×		
		記号	設計値	実測値	立会値		管理値		
	記号	設計値	実測値	立会値		管理値			
判定項目	記号	設計	実測	立会値	差	規格値	判定		
基準高	H1	TP 管理値 -3230	TP 管理値 -3247	立会値	-17	± 20 ~ 管理値	合		
	H2	TP 管理値 -3230	TP 管理値 -3209	立会値	+21	± 20 ~ 管理値	×		
	H3	TP 管理値 -3200	TP 管理値 -3217	立会値	-17	± 20 ~ 管理値	合		
	H4	TP 管理値 -3200	TP 管理値 -3212	立会値	-12	± 20 ~ 管理値	合		
	H5	TP 管理値 -3200	TP 管理値 -3207	立会値	-7	± 20 ~ 管理値	合		
	H6	TP 管理値 -3200	TP 管理値 -3206	立会値	-6	± 20 ~ 管理値	合		
		記号	実測値	設計値	立会値		管理値		
		記号	実測値	設計値	立会値		管理値		
		記号	実測値	設計値	立会値		管理値		
判定項目	記号	設計	①頂版コンクリート基準高	②均しコンクリート基準高	① - ②	差	規格値	判定	
高さ	H1	3970	TP 管理値 -3247	TP 管理値 -7224	+3977	+7	- 10 ~ + 30	合	
	H2	3970	TP 管理値 -3217	TP 管理値 -7216	+3999	+29	- 10 ~ + 30	合	
	H3	4000	TP 管理値 -3213	TP 管理値 -7216	+4003	+3	- 10 ~ + 30	合	
	H4	4000	TP 管理値 -3209	TP 管理値 -7221	+4012	+12	- 10 ~ + 30	合	
	H5	4000	TP 管理値 -3211	TP 管理値 -7219	+4008	+8	- 10 ~ + 30	合	
	H6	4000	TP 管理値 -3206	TP 管理値 -7220	+4014	+14	- 10 ~ + 30	合	
		記号	設計値	実測値	基準高				
		記号	設計値	実測値	基準高				
		記号	設計値	実測値	基準高				

差

長さ・基準高：実測 - 設計

高さ：(①頂版コンクリート基準高 - ②均しコンクリート基準高) - 設計

判定

差が管理値/規格値の

範囲内→合

範囲外→×

⑤実測値や基準高を入力すると、差や判定が表示されます。

3. 業務メニューについて

業務メニューとは

業務に必要な帳票（ノート）を、探さずに直接作成できる業務手順書です。
現場に即したお客様独自の業務メニューを構築することで、業務の効率化と標準化を実現できます。

メリット

- ▶ 必要なテンプレートだけを最適な形で配置できます。
- ▶ ノートの利用場所を統一し、作業標準化を実現します。
- ▶ 手順を見ながらシームレスに業務を進めることができます。

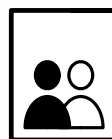
3つのアプローチ

①チームメニュー型



チーム・フォルダごとに業務を進める

②ノート型



チーム・フォルダを問わず業務を進める

③Webサイト型



アプリ外部を起点に業務を進める



次頁に本パッケージの業務手順書（背景画像）を用意しています。
ボタン等を配置し、ノート型・Webサイト型での業務メニュー構築にご活用ください。
業務メニューの構築方法については業務メニュー構築ガイドをご確認ください。

<https://product.metamoji.com/gemba/eyacho/document/package/gyomumenu.pdf>

出来形判定票業務手順書

※指定フォルダへの新規ノート作成を当手順書からおこなえます。

出来形管理

出来形判定票の作成

出来形判定票
_2026-07-14

出来形判定票 2026-07-14

見る 指す 書く 消す 選ぶ 文字 音声 取り消す やり直し 共有 設定 検索 印刷

ABC000000

ページを追加

タップしてイメージを追加

判定項目	記号	設計	実測	立会値	差	規格値	判定	
長さ	A	7735	7772	立会値	+37	- 10 ~ + 10	合	
	B	7735	7825	立会値	+90	- 10 ~ + 30	合	
	C	3940	3949	立会値	+9	- 10 ~ + 30	合	
	D	3940	3953	立会値	+13	- 10 ~ + 30	合	
	E	3940	3945	立会値	+5	- 10 ~ + 30	合	
	F	2364	2355	立会値	-9	- 10 ~ + 30	合	
	G	2364	2357	立会値	-7	- 10 ~ + 30	合	
	H	2364	2353	立会値	-11	- 10 ~ + 30	合	
記号	設計値	実測値	立会値		規格値	判定		
記号	設計値	実測値	立会値		規格値	判定		
基準高	記号	設計	実測	立会値	差	規格値	判定	
	H1	TP 設計 -3230 TP 実測 -3247	立会値	-17	±20 ~ +10	合		
	H2	TP 設計 -3230 TP 実測 -3209	立会値	+21	±20 ~ +10	合		
	H3	TP 設計 -3200 TP 実測 -3217	立会値	-17	±20 ~ +10	合		
	H4	TP 設計 -3200 TP 実測 -3212	立会値	-12	±20 ~ +10	合		
	H5	TP 設計 -3200 TP 実測 -3207	立会値	-7	±20 ~ +10	合		
	H6	TP 設計 -3200 TP 実測 -3206	立会値	-6	±20 ~ +10	合		
	記号	規格値	設計値	実測値	立会値		規格値	判定
高さ	記号	設計	①規格コンタ リート基準品	②規格コンタ リート基準品	①-②	差	規格値	判定
	H1	2970	TP 設計 -3247 TP 実測 -7224		+9777	+7	- 10 ~ + 30	合
	H2	2970	TP 設計 -3217 TP 実測 -7216		+9999	+29	- 10 ~ + 30	合
	H3	4000	TP 設計 -3213 TP 実測 -7216		+4003	+3	- 10 ~ + 30	合
	H4	4000	TP 設計 -3209 TP 実測 -7221		+4012	+12	- 10 ~ + 30	合
	H5	4000	TP 設計 -3211 TP 実測 -7219		+4008	+8	- 10 ~ + 30	合
	H6	4000	TP 設計 -3206 TP 実測 -7220		+4014	+14	- 10 ~ + 30	合
	記号	設計値	規格値	設計値	実測値	立会値		規格値
記号	設計値	規格値	設計値	実測値	立会値		規格値	判定
記号	設計値	規格値	設計値	実測値	立会値		規格値	判定

規格	正式名称	主なエリア・用途	TPとの関係(目安)
TP	東山湾平均海面	日本の標高(海抜)の基準	
AP	東川工事基準面	東川・多摩川・江戸川水系	TP+AP-1.1344m
OP	大坂湾最低水位	大坂湾・淀川水系	TP+OP-1.3000m
YP	臨海利根川基準面	利根川水系	TP+YP-0.8402m
NP	名古屋湾基準面	名古屋湾・庄内川水系	TP+NP-1.4120m
KP	北川工事基準面	北川水系	TP+KP-0.8742m

標高の入力例

プラス値	TP	1234
±0	TP	± 0
マイナス値	TP	-1234

管理値の入力例 ※数値入力必須

-10から+100の範囲	± 10 ~
-10以上	- 10 ~
-10から+200の範囲	- 10 ~ + 20

2026/07/14

+

📅

🔍

📄

🗨️